

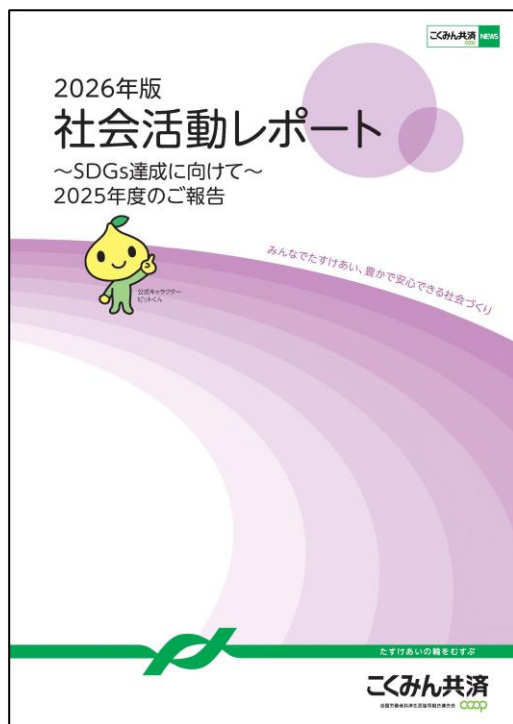
SDGs達成に向けて 「2026年版 社会活動レポート」を発行しました

こくみん共済 coop（全国労働者共済生活協同組合連合会 代表理事 理事長：打越 秋一）では、SDGs の達成に貢献していくため、「こくみん共済 coop SDGs 行動宣言」にもとづき、「事業（商品・サービス）」と「社会課題の解決（社会活動）」を通じて、持続可能な社会づくりに取り組んでいます。

このたび、2025 年度（2025 年 6 月～2026 年 5 月）の社会活動を取りまとめた「2026 年版 社会活動レポート」を発行しましたので、ご案内いたします。

当会では、今後も理念である「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」の実現に向けて「たすけあい」を実践し、SDGs の達成に貢献してまいります。

■主な内容



1. ずっとずっとアクションの取り組み

豊かで安心できる社会づくりをめざす生活協同組合として、組合員の皆さまとともに、環境を守る取り組みを進めています。

2. 環境保全の取り組み

豊かな自然環境を守り、次世代に引き継いでいくために、環境保全・省エネルギー・緑化活動などに取り組んでいます。

3. 子どもの健全育成の取り組み

未来を担う子どもたちの健やかな成長を支えるために、交通安全や体力向上などのさまざまな活動に取り組んでいます。

4. 防災・減災の取り組み

住まいの保障（火災共済）から事業を開始した当会は、これまでの災害対応の中で得た教訓と経験をもとに、さらなる防災・減災の普及とネットワークづくりを進めています。

5. さまざまな支援の取り組み

地域貢献助成などを通じて地域での社会課題解決に向けた支援活動を行っています。

※ 詳細は、ホームページにてご覧ください。

<https://www.zenrosai.coop/zenrosai/csr/report.html>



<こくみん共済 coop SDGs 行動宣言>

当会は、創立以来、組合員・協力団体・労働組合組織・協同組合組織などの仲間とともに、共済の普及と社会課題の解決に取り組み、「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」を進めてきました。これは、誰一人取り残さない社会づくりをめざす、SDGsに通じるものです。格差の拡大や大規模自然災害の増加など、取り巻く環境が厳しさと難しさを増すなか、たすけあいの輪をむすぶ私たちの役割と期待をあらためて認識し、SDGsの達成に貢献します。

こくみん共済 coop SDGs 行動宣言



みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり

① 共済を通じた安心の提供 より良い共済・サービスの提供と、一人ひとりに応じた生活保障設計を通じて、組合員と家族の安心を提供します。     	② 環境保全の取り組み 気候変動を抑制し、豊かな環境を守るため、省資源・省エネルギーに取り組めます。また、環境保護への支援を強化します。   	③ 子どもの健全育成の取り組み 子育て支援、交通事故抑制、健康増進の取り組みにより、貧困の連鎖に歯止めをかけ、子どもの健全な育成を進めます。   
④ 防災・減災の取り組み 台風や地震など大規模災害の発生から、組合員を守るため、防災・減災の普及と社会インフラづくりを進めます。  	⑤ 共創による社会づくり 人々が暮らし働く地域社会に根ざし、たすけあいの輪をむすび、誰もが活躍できる社会づくりを進めます。 	⑥ 魅力ある組織づくり 環境変化に積極的に挑戦し、あたらしい協同の仕組みを創造する魅力ある組織づくりを進めます。  

<こくみん共済 coop >

正式名称：全国労働者共済生活協同組合連合会

たすけあいの生協として1957年9月に誕生。「共済」とは「みんなでたすけあうことで、誰かの万に備える」という仕組みです。少子高齢社会や大規模災害の発生など、私たちを取り巻く環境が大きく変化しているなか、こくみん共済 coop は、「たすけあい」の考え方や仕組みを通じて「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」にむけ、皆さまと共に歩み続けます。

◆こくみん共済 coop たすけあいの輪のあゆみ：<https://www.zenrosai.coop/web/ayumi/>



<リリースに関する問い合わせ先>こくみん共済 coop SDGs・ブランド戦略部
〒151-8571 東京都渋谷区代々木2-12-10 電話：03-3299-4232 / Email: koho@zenrosai.coop